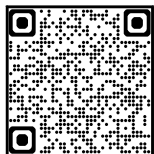


鳥 海 の 子

HP
用
コ
ード

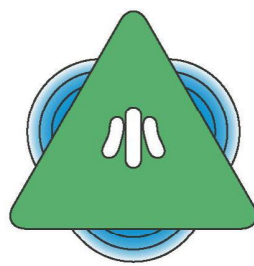


～明るく・かしこく・たくましく～

令和8年度 学校報 No.20 文責 校長 吉田 哲哉

コミュニティ・スクールだより

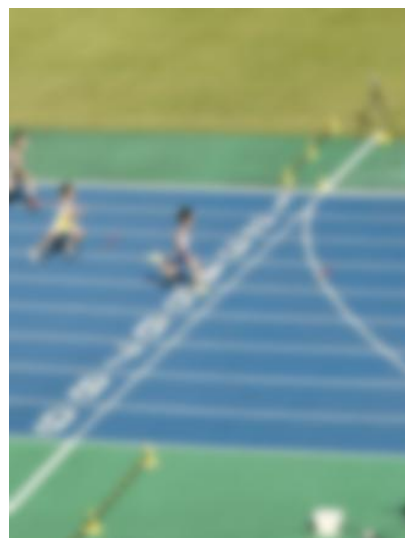
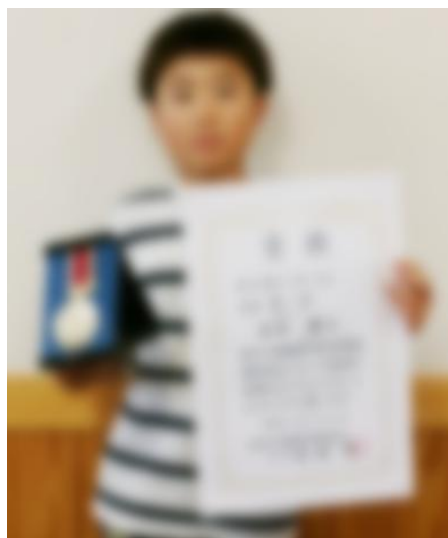
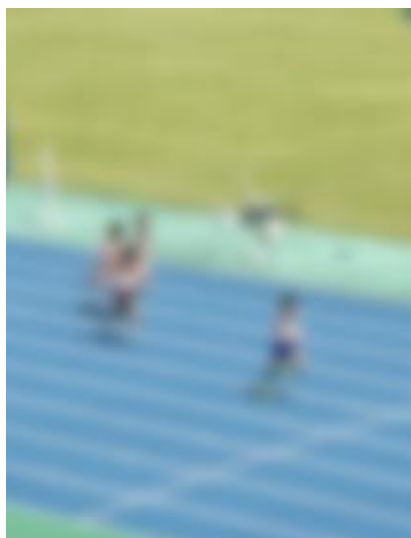
由利本荘市立鳥海小学校 令和8年9月18日



少年少女陸上競技大会“***さん”全県チャンピオン

【予選：レース序盤で大差】

【決勝：追従を許さない走り】



4年男子100mで第1位に輝いた***さん。予選のレースで、地区大会で叩き出した14秒40を上回る『14秒38』というベスト記録を出し、全体1位で決勝進出。決勝レースにおいても、予選で***さんと同じ14秒台を出した選手は1人しかおらず、右上の写真の通り、盤石の走りでフィニッシュ。大舞台で圧巻の走りを見せました。残念ながら、全国大会に出場できるのは5・6年生だけのため、来年と再来年の2年連続出場に期待しています。

5年女子100mに出場した***さんも見事な走りを見せました。決勝進出ライン

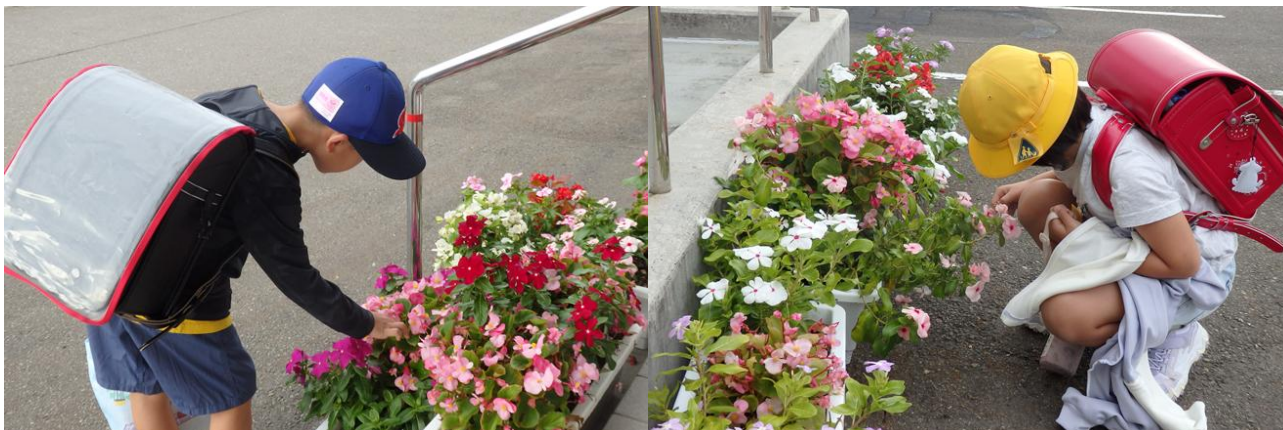
は15秒55で、***さんの記録は15秒70だったため、非常に惜しい走りでした。写真に写っている***さんの手前のレーンを走っている選手が15秒46で決勝進出を決めました。序盤はデッドヒートでしたし、地区大会で出した15秒25前後の走りをしたならば、全県で5本の指に入っていたかもしれません。力には十分にある***さんですから、来年その力を大爆発させましょう！



レース序盤



ゴール直前



青少年育成由利本荘市民会議鳥海支部長の宮本康博様より全校児童74名に2冊ずつ学習ノートをいただきました。



昨年度まで、防犯グッズ（ブザー、蛍光腕章、LEDライト等）を頂戴しておりましたが、学校生活に役立てていただけるようにと考慮していただきました。鳥海地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

理科研究発表会において 6年連続継続研究をした ことで「特別賞」を受賞！

「継続は力なり」「雨垂れ石を穿つ」「千里の道も一歩から」等、＊＊さんの研究姿勢を象徴する言葉です。妹の＊＊さんも3年連続で研究を継続しており、お姉さんを模範に頑張っているところです。

そうした研究姿勢と研究内容の素晴らしさが評価され、**2人とも『最優秀賞』を受賞し県大会に進むことが決まりました。**誠におめでとうございます。

また、第54回科学作品展（前号No.19で紹介）において、次の6名が入賞いたしましたのでご紹介します。

【優秀賞】

- ◇ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ さん（だんごむしのひみつ パート3）
- ◇ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ さん（ピーマンの水こうさいばいにちょうせん!! 土で育てるピーマンとのちがい）
- ◇ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ さん（いっぱい集まれ ありんこ パート6）

【優良賞】

- ◇ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ さん（カブトムシとクワガタのかんさつ）
- ◇ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ さん（これは何の骨か。調べてみよう!!）
- ◇ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ さん（海水から塩を作るパート③～太平洋側と濃度の違い）

全校児童がそろわず、まだ賞状披露を行っておりませんので、後日入賞者の写真を掲載します。